

# 2019 年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号  
04010106

## 1. 計画名称

**建設産業振興ビジョン**

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	順調	説明	いずれの課題も順調に推移している。
今後の重点化施策番号	2	説明	橋梁の維持は、点検結果に基づいて確実に修繕等を進めていく必要がある。また、水道管・建物の耐震化は、いずれも生活に密着している。水道管については、更新を計画的に進めていかなくてはならない。建築物に関しては、所有者への一層の周知が必要である。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	にぎわいのあるまちづくりの推進	順調	「田舎暮らし楽園信州ちの協議会」を中心に、年5回のツアーを開催し、130名の方に参加いただいた。これは、大都市でのセミナーの開催や大規模フェアへの出展を重ねたことに加えて、SNSを活用した情報発信の成果と考える。	人口の社会増加に向けた取組は各自治体で行われており、埋没しないように常に工夫すること、移住希望者のニーズを捉えて工夫することが課題である。	SNSでの情報発信を重ねながら、投稿した記事に対する反応を確認することにより、移住希望者の興味を捉え、ツアーやセミナーに反映させること。
2	豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進	順調	②第2期長寿命化計画の策定を実施した。	①第2期長寿命化計画で策定したレベルⅢの橋梁について、計画的に進める必要がある。	①レベルⅢの橋梁について「経過観察（追跡調査）」や交通規制などにより、修繕コストを押さえ、長寿命化を図っていく。
3	地域を支える建設産業の育成、人材育成確保	順調	・研修会等受講に積極的に取組む事業者からの交付申請があり、昨年度よりは回数等減少したものの、累計では目標値を大きく上回っている。計画的に人材育成等に取組む事業者支援となっている。	・人材育成等支援は補助金交付件数や補助金交付事業所を増やしていく必要がある。	・人材育成等支援は引続き制度の周知に努め、補助金交付件数や事業所数も増やしていきたい。また、今後はコロナ禍後に即した制度維持や改善等に努めていきたい。
4					

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」